

「まことに、この人は 神の子であった。」

こうごやくせいしょ (口語訳聖書、マタイによる福音書 27:54)



イエス様は ゲッセマネの園で 祈られた 後、逮捕され、律法学者と 長老たちの
議会で 大祭司カヤパの 前に 引き出された。

議会は、イエス様が 神の子であることを 信じていなかった。だから、イエス様が
自分は 神の子であると言ったことを 不当に せめ立て、死刑を 宣告したんだよ。

ローマ帝国の 法律によると、ユダヤ人の 議회가 だれかを 死刑に するような 権力
は なかった。だから、彼らは イエス様を 裁判に かけ、死刑に するために、ローマ人に
引き渡したんだ。それで、ローマ兵は イエス様を「ゴルゴタ」という 丘に 連れて行き、
そこで 十字架に かけた。

だけど、たくさんの人が、イエス様は神の子だと信じていたんだよ。イエス様が十字架の上で死んだ様子を見ていたローマ兵でさえもが、「まことに、この人は神の子であった!」と言ったんだ。(口語訳聖書、マタイによる福音書 27:54)

このお話の一部始終は、マタイによる福音書の26章57-66節と27章1-2節と27-54節に書かれているから、読んでみてね。

文と絵：ディディエ・マーティン

Copyright © 2011年、ディディエ・マーティン 使用許諾取得済

"Truly This Was the Son of God"--Japanese

<http://www.mywonderstudio.com/level-1/2012/4/4/truly-this-was-the-son-of-god.html>